

公益社団法人東京都理学療法士協会
2022 年事業年度第 3 回理事会議事録

1. 開催日

令和 4 年 7 月 1 日(金) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 16 分 1 時間 46 分

2. 場所

WEB 開催

(東京医科歯科大学病院 リハビリテーション部)

3. 理事現在数及び定足数並びに出席理事数及びその氏名

理事現在数 17 名 定足数 10 名

出席理事数 15 名

出席理事 WEB 参加：会長 森島健

副会長 林弘康、田代文子、池田由美、豊田輝

理事 岡安健、中澤幹夫、板倉尚子、知脇希、池田淳子、南雲健吾、原田憲二、

神原舞子、鈴木享之

欠席理事 原島宏明、山手千里、千葉哲也

4. 監事現在数及び出席監事氏名

監事現在数 3 名

出席監事 WEB 参加：小野晋、渡邊要一、野本彰

欠席監事 なし

5. 議長

林弘康 理事

6. 書記

岡村大介, 石毛崇, 野崎智博

7. 議題

会長行動報告ならびに審議事項

業務執行理事審議事項

業務執行理事報告事項

8. 議事の経過要領及びその結果

参加者間で通信状態を確認し、即時意見交換ができる状況を確認した。

定足数の確認

冒頭で森島会長から定足数の確認があり、本理事会が定款第 30 条に定める定足数を満たしている事を確認した。森島会長が本理事会の成立を宣した。議事録署名人は定款第 31 条の規定に基づき、森島会長、渡邊監事、小野監事、野本監事とし、議案の審議に移った。

第 1 号議案 会長行動報告 (2022 年 5 月 13 日から 2022 年 7 月 1 日まで)

05/13 東京都理学療法士協会理事会へ出席 (web)

05/15 日本理学療法士協会理事会傍聴 (web)

05/16 「ヴェラハイツ代々木」売買契約実施 (代理)

05/17 第 1 回士会支援事業運営部会出席 (web)

05/18 宏池会へ出席（東京プリンスホテル）
05/19 都連盟・小川先生都後援会・都協会合同会議へ出席（議員会館）
05/24 事務会議へ出席（web）
05/26 臨床実習指導者講習会東京協議会会議へ出席（web）
05/30 小川かつみ君の飛躍を期する会へ出席
06/01 指定管理者研修事前打ち合わせ会議（web）
06/03 安保教授・斉藤日理協会長と面談（赤坂）
06/05 日本理学療法士協会総会出席
06/07 指定管理者研修開催
06/08 三枝医師と打ち合わせ（人形町）
06/09 大田区支部の会へ出席（web）
06/10 野本監事と打ち合わせ
06/11 東京都理学療法士協会総会へ出席
06/15 東京 JRAT 会議へ出席（web）
06/16 朝日健太郎氏の飛躍を期す会へ出席
06/18 新潟県理学療法士会創立 50 周年事業へ参加
06/26 小川かつみ氏全国 web 決起集会へ参加
06/29 三士会長会議（web 会議）
07/01 東京都理学療法士協会理事会へ出席（web）

【活動に関する説明ならびにお願い】

1. 「ヴェラハイツ代々木」の売買契約進行中
次のステップは内装工事。

2. 臨床実習指導者講習会への参加について

カリキュラム改定により臨床実習の指導を行うためには講習会の参加が義務付けられている。修了者も増えてきているが、東京都としてまだまだ十分な数ではない。研修会の案内を含めた広報活動を継続して実施して欲しい。ファックス通信も利用していく。

3. 日本理学療法士協会総会開催

代議員として出席。開会に際し岸田総理から祝辞のメッセージをいただいた。その後、17時過ぎまで議論が交わされ、15号議案まで（2つの議案が提出を取り下げ実質13議案に）一つ一つ丁寧に議論し採決を行った。

法人会員の追加（都道府県士会長が理事へ就任する）に係る定款の改正案は承認されなかったが、今後、議論を重ねることにより、良い組織に変わっていくと思われる。

4. 東京都理学療法士協会総会開催

無事に総会を開催。引き続き入会のメリット及び入会の必要性についてアピールしていきたいと思う。

5. 関東甲信越ブロック学会時における士会長会議並びに懇親会について

対面での会議を予定している。9月10日（土）午前中に会議、18:30～懇親会を企画したいと考えている。会場は、東京ガーデンパレスを予定している。

6. 東京 JRAT 会議から報告（6/15：松本災害対策委員会委員長とともに出席）

・松本委員長が、東京 JRAT の研修委員会の委員長に就任。研修に関する取組について協力をお願いしたい。東京 JRAT も本格的な活動をスタートする。2023年9月1日関東大震災被災から100周年へ向けて何らかのアクションを実施したいとのこと。（1923年：大正12年9月1日午前11時58分32秒 発災）

・RRT(災害時初動対応チーム)の認定研修が実施されている。啓蒙啓発活動を行いたい。実際に認定を受けて、災害時に現地に行ける人材が必要。シルバー人材の活用も考えていきたい。

7. 第26回参議院議員通常選挙が6/22に公示、投票日が7/10となった。

8. 新潟県理学療法士会創立50周年事業(記念式典・祝賀会)へ参加(6/18)

9. 三士会長会議より(6/29)

リハビリテーション専門職協会設立総会の日程が決定。2022年8月10日(水)19:00～対面での開催を予定している。場所は検討中。

第2号議案 業務執行理事審議事項

1) 関東甲信越ブロック理学療法士学会準備委員会 森島業務執行理事より 定款第4条(8)

(1) TPTA 主催事業開催基準の変更

TPTA 主催事業開催基準の変更日本教育会館 A 会場(一ツ橋ホール)800名、B会場246名。他団体のイベントなどを考慮し、現地会場参加有の参加数を800名で募集したいと考えている。TPTA 学会同時開催でもあり、基準の変更の検討をお願いしたい。

① ステージ4 感染拡大を抑制できている状態の人数制限の変更

学会・公開講座等 対面イベント事業

「東京都のイベント開催制限に順じ、上限5000人以下、収容定員の半分以下

注2 ステージ2・3・4における本会事業は、上限5000人以下、もしくは収容定員の半分以下の少数となる基準に企画・運営する。」

↓

「東京都のイベント開催制限に順じ、上限5000人以下、収容定員以下

注2 ステージ2・3・4における本会事業は、上限5000人以下、もしくは収容定員以下の少数となる基準に企画・運営する。」

② ステージの変更 2 から 4 へ

(池田(由)理事) 東京都の基準に準じて TPTA 開催基準の各ステージを見直すということで良いか。

(中澤理事) 今回は感染拡大が抑制できているステージ4について基準の緩和を考えている。

(豊田理事) 学会の開催に向けてひとまずステージ4の基準見直しを行い、全体の抜本的な見直しについては次回理事会以降に状況を見ながら行っていくのでどうか。

(豊田理事) ステージの変更についても学会までまだ期間があるため現状でステージを変更する必要はないのではないか。

→ステージ4の基準を変更することについて挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

→ステージ全体の見直しについては継続審議とする。

(2) 本学会における新型コロナウイルス感染症拡大への対応

下記の要項で実施を検討中。前回学会で実施した健康状態申告書の記載は行わない予定。検討をお願いしたい。

現地での開催にあたり、日本教育会館の新型コロナウイルス対策ガイドラインを遵守し、本会として下記の感染対策を実施する。

■全ての参加者、運営スタッフ、関係者は下記の場合、現地参加を見合わせる。

①学会前2週間に、陽性とみなされた者との濃厚接触があった場合

②当日、自宅にて体温測定し、37.5度以上、または平熱より1度以上の発熱があった場合。

③いつもと違う体調の変化を感じた場合。

■全ての参加者、運営スタッフ、関係者は標準感染予防策を徹底する。

①マスク着用の徹底

②入場の際の手指消毒を徹底。

③大声での会話は控える。

■ソーシャルディスタンスを確保する。

①参加者同士、適切な距離を確保する。

②講演会場、寺子屋の入室人数の制限を設け、立ち見を禁止とする。

③入退出動線は一方通行とする。

→健康状態申告書の記載は行わない方向で挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

2) 次年度学会準備委員会 森島業務執行理事より

定款第4条(8)

令和5年度第42回東京都理学療法学会においては、区西北部ブロックが担当となる。

(1)今年度 次年度学会準備委員会の立ち上げ

(2)大会長、準備委員長、テーマ、開催時期、開催方法 など

大会長：卜部吉文 氏 (大橋病院)

副大会長：斎藤 弘 氏 (辻内科循環器科歯科クリニック)

準備委員長：真庭 弘樹 氏 (イムス板橋リハビリテーション病院)

事務局長：中村大祐 氏 (辻内科循環器科歯科クリニック)

テーマ：「幸福社会に向けた理学療法士の可能性 ～フレッシュパワーの躍動～」

開催時期：令和5年9月頃

開催方法：対面開催を優先して検討中

→(1)(2)について挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

3) 会館建設検討委員会 森島業務執行理事より

定款第4条(11)

・事務局移転に関する設計事務所選定について

設計事務所選定の見積書を3社別紙資料に添付

◆A社 玲設計事務所：297万円 医療福祉施設ほか

◆B社 ベル建設設計事務所：342万6,500円 共同住宅(マンション)、生産設計、仮設計画ほか

「生産設計」：施工図(工事用図面)作成業務 「仮設計画」：工事用仮設図作成業務

◆C社 佐藤建築設計事務所一級建築士事務所：330万円 木造住宅、木造施設ほか

→今回の設計料については設計料と監理料相場は総工事費の10%~15%程度が目安とされている。金額的には一般的な金額である。

→挙手にて採決を行ったところ、安価であり、連携の取りやすい設計事務所として出席理事全員一致で玲設計事務所に決定した。

4) 外宣部 森島業務執行理事より

定款第4条(11)

・外宣部員の追加について

小川大輝 氏 (緑成会病院)

板井恵輔 氏 (緑成会病院)

→挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

5) 総務部 豊田業務執行理事より

定款第4条(11)

・総務部員の追加について

原 大貴 氏 (東京医科歯科大学病院)

森田 結衣 氏 (東京医科歯科大学病院)

大熊 淳志 氏 (東京医科歯科大学病院)

→挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

6) 事務局 豊田業務執行理事より

定款第4条(11)

・賛助会員退会について

株式会社 敬愛義肢材料販売所から退会届が提出された。

→挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

(豊田理事) 年々賛助会員が減少している。賛助会員の特典について今一度検討したい。現在は一般会員と同じく、年間1万円の会費を支払ってもらっている。

(田代理事) コロナ前は賛助会員に対して、TPTA 学会の際にブースを提供したり、TPTA ニュースに広告を掲載するなどしていたが、コロナ禍において現状そういった特典を実行しにくいということで良いか。

(原田理事) 公益法人となってからはニュースへの広告掲載を行っていない。

(森島会長) 学会の際に商品をアピールする機会を設けるなどはどうか。

(豊田理事) コロナ禍において対面での交流が減り、以前と比べて賛助会員との交流も無くなっているのが現状である。各部・各局・各委員会、あるいは各ブロック・各支部で賛助会員の方を含めた企画を立てていくのはいかがか。

(林理事) 研修会を行う際に、内容に近い機器を紹介してもらおう場面を作る。TPTA の広報誌への掲載の際に優先順位をつけたり、価格について差をつけるのはどうか。

(森島会長) 賛助会員についてのメリットを関連する企業や事業所に案内し、新規の会員を増やすことも必要ではないか。

(豊田理事) あくまで賛助会員は当会の活動に賛同していただく企業であることを念頭においてメリットの案内や新規の勧誘を行なって欲しい。アイデアがあれば継続的に審議を続けていきたい。

7) 組織運営検討委員会 森島業務執行理事より 定款第4条(11)

・新委員 (正会員枠公募による委員) の承認について

秋山泰蔵 氏 (世田谷区: 世田谷北部病院)

番場君夫 氏 (足立区: 大高病院)

→挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

8) 事務局 豊田業務執行理事より 定款第4条(11)

・新入会の承認について

前回理事会 (令和4年5月13日) から本理事会の期間の新規会員数277名

会員数 9945名 (在会 8603名・休会1342名) (令和4年6月24日現在)

→新入会について挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

第3号議案 業務執行理事報告事項

1) 関東甲信越ブロック理学療法士学会準備委員会 森島業務執行理事より 定款第4条(8)

(1) 会期

①現地開催: 2022年9月10日(土曜日)・11日(日曜日)

②Web開催: 【ライブ配信】2022年9月10日(土曜日)・11日(日曜日)

ライブ配信プログラムを、Zoomを利用してライブ配信。

【オンデマンド配信】2022年9月10日(土曜日)～9月30日(日曜日)

一般演題はオンデマンド配信となる。ライブ配信プログラムは後日オンデマンド配信する。

(2) 参加登録

事前参加登録のみ。

現地会場参加及びWeb参加 セミナー番号: 100963 6000円

Web参加のみ セミナー番号: 100965 5000円

【JPTA会員】口座振替 2022年6月13日(月曜日) 正午～7月22日(金曜日) 23時59分

現金振込 2022年6月13日(月曜日) 正午～8月11日(木曜日) 23時59分

カード決済 2022年6月13日(月曜日) 正午～8月30日(火曜日) 23時59分

(3) 新生涯学習システムのポイント

2022年9月10日(土曜日)・11日(日曜日)の現地会場参加者及びライブ配信視聴者が対象となる。現地会場開催終了後のオンデマンド配信視聴者はポイントの対象とはならない。東京都理学療法学会との同時開催だが、参加ポイントはブロック学会のみとなる。士会学会の参加ポイントはつかない。

①登録理学療法士 更新 エビデンス(根拠)に基づく理学療法 11ポイント

②専門理学療法士 取得 ブロック主催の学会大会の参加

③認定/専門理学療法士 更新 学会大会 11点

(4) ソウル市理学療法士会 招聘講演

来日し講演予定。7名前後の来日予定。前会長も招待し返事待ち。

(5)開会式

東京都医師会から欠席の連絡あり。東京都看護協会は打診中。東京都OT士会・東京都PT士会は出席予定。

2) 組織運営検討委員会 森島業務執行理事より

定款第4条(11)

・2022年度代議員・理事意見交換会の開催について

(1)2022年度第1回

会期：2022年8月中旬～下旬（予定）

目的：今年度は代議員改選初年度であるため本会組織および代議員について理解を深め、今後の活動の一助とする。

内容：本会組織の紹介、代議員の位置づけと役割に関する説明と意見交換（顔の見える関係性構築を含む）

対象：全ブロック代議員を対象として、今年度より新しく代議員に就任した方、昨年度の意見交換会に出席が叶わなかった方、再度、説明を受けたい方

開催形式：ZOOM

開催回数：全1回

(2)2022年度第2回

会期：9月～11月

目的：本会理事会では継続的に本会入会促進、休退会防止に関する現状把握およびその対応を講じているが、昨今のコロナ禍となり状況は好転する兆しが見えない状況となっている。そこで、理事会から代議員各位へ現状報告を行うほか、代議員所属施設における現状と課題、所属組織単位での対応例などについて情報共有し、今後の施策に繋げていく。

内容：本会入会促進・休退会防止に関する意見交換（顔の見える関係性構築を含む）

対象：開催ブロック所属の全代議員（ブロック毎に開催）

開催形式：ZOOM

開催回数：全6回（各ブロック開催回数：1回）

（田代理事）昨年度は2ブロック毎に開催したが、今年度1ブロック毎にした経緯を教えて欲しい。

（豊田理事）各ブロック内の代議員同士でより親密な関係づくりを行いたいとの代議員からの要望もあり、そのように設定をさせていただいた。

3) 地域包括ケアシステム推進委員会 森島業務執行理事より

(1)東京都高齢者施設への理学療法士派遣事業を受託

定款第4条(11)

高齢者施設でコロナが発症し、施設内療養が終了した施設へ、生活機能低下した入所者に対しリハビリテーション専門職（PT・OT）を派遣する事業。現在、PTの登録者は54名。施設からの依頼はまだ無し。

→東京都福祉保健局より当会事務局へ依頼あり、事務局豊田理事、岡田事務局員と地域包括ケアシステム推進委員会で担当することとした。

(2)東京新聞会員組織事業「東京新聞ヘルツケアメイツ」事業について

定款第4条(1)

広く都民へ貢献できる事業として共催という形で協力することとした。東京新聞の読者の中高年齢者に対して、フレイル予防や回想法など脳の活性化も含め健康増進を目指す事業である。

→今年度はトライアルとして実施し、次年度以降拡大していきたい意向。

→今年度第1回は11月に開催する予定で準備中。

4) 外宣部 森島業務執行理事より

定款第4条(3)(8)

・2022年度高校生向け都内施設見学会実施内容について

2020年、2021年とコロナ禍において開催を中止していたが、昨今の情勢を鑑みて開催形式をweb上での面談、進路説明会として本事業を実施する予定。都内全高校に案内のポスターを配布済み。

→7月、8月開催予定。参加人数の制限は設けていない。時間は30分程度。現場を見学することは難しいため、働いている理学療法士の話聞くことをメインにしている。

5) 機関紙編集部 森島業務執行理事より

定款第4条(2)

(1)理学療法東京第10号の発効に向けた進捗状況の報告

投稿論文の振り分けを行っている。順次、査読者へ送付予定。

(2) メディカルオンライン閲覧サービスの案内の誤送について

TPTA HPにて謝罪文を掲載。JPTAでも同様のサービスが利用可能なため、そちらへ誘導している。周知の方法については現在検討中。

(板倉理事) TPTA ニュースについて今回の原稿依頼が締め切り直近であったかと思う。スポーツ局は毎回多くの情報を提供するため、できればニュースの内容について企画を立てていただき、広報局として伝えたいニュースの内容を入れるなど局・部内で検討してほしい。

(豊田理事) 新生涯学習システムの制度が始まり、各都道府県士会の雑誌への投稿が認定の更新の必須条件になっていた。今後理学療法東京に投稿が集中することが予想される。現在は年1回の発行としているが、今後年複数回の発行を計画、検討しているか。

(原田理事) 現状検討はしていない。

(豊田理事) 雑誌のキャパシティにより掲載数が制限されてしまうと、9000人を超すTPTA会員へのサービスとしておそらく問題が発生することが予想される。

(林理事) 学術局とも連携をとりながら雑誌の形態や発行回数などを検討してほしい。

6) 広報部 森島業務執行理事より

定款第4条(7)

(1) 広報誌の発行について

都民向けの広報誌について現在10月の発行を目処に各方面と相談し企画中。

(田代理事) 企画について提案する際は井出広報部長に直接相談で良いか。

(原田理事) それで良い。

(2) 総会資料作成及び発送

6月11日開催の定時総会にて総会資料の作成発送を実施した。その際、6件の資料不達、1件の封入漏れが発生し、事務局に対応していただいた。資料不達の1件は配送業者の誤配、その他については現在調査中。

(林理事) 次年度に向けての対応を事務局と検討し予防に努めて欲しい。

(3) TPTA ニュース発行について

TPTA ニュース 223号を発行。5月25日に発送した。

(4) 都民への広報の経過報告

「都民への広報」として、年度内に2回の新聞掲載を計画している。第1回目は9月を目安として、「都民公開講座」案内を計画し、学会広報局と打ち合わせを行なっていく予定。

(原田理事) 媒体としては東京新聞を予定。都内で20万部、関東で40万部を発行している。費用からするとTPTA会員9000人に対し1人30円程度である。

(豊田理事) 掛かる費用も重要だが、総会で質問があった費用対効果をどう表現するかが現状難しい。例えば新聞で広報した都民公開講座の参加者にアンケートをとり、新聞を見て参加した数がどの程度いるかなど。

(南雲理事) 実際に都民に対して郵送で広報することを考えれば、新聞の掲載料は安価であり、費用対効果が高いと言えるのではないかと。

(中澤理事) 今回新聞で広報する内容は関東甲信越ブロック・東京都理学療法士会学会の都民公開講座についてである。その場で参加者にどの媒体で講座のことを知ったのかアンケート取ることは可能と思われる。

(原田理事) 現場のスタッフが負担でなければほしい。

(中澤理事) Google form 行うアンケートに加える方向で内容も含めて広報局と検討していく。

7) スポーツ局 林業務執行理事より

定款第4条(1)(11)

(1) ポストオリパラ・ミーティング (スポーツ局活動紹介)

スポーツや学校保健・安全に関心がある理学療法士にむけて、スポーツ局がオリンピック・パラリンピック後に目指す事業計画やスポーツ局各部の活動を紹介する。

日時：2022年7月7日(木) 19:00-20:00

会場：ハイブリット開催 (本部/アットビジネスセンター池袋駅前 別館 607号室)

※本部での参加受付は20名まで

進行：1. スポーツ局事業概要説明、2. 各部事業紹介、3. 質疑応答

(2) スポーツ局情報

①東京都フェンシング協会 2022年度医事委員

鈴木享之、渡邊祐介、北田利弘、生井真樹、西條攻

- ②日本バレーボール協会ハイパフォーマンスサポート委員会メディカルユニットトレーナー班
板倉尚子（班長）、水石裕
 - ③運動器の健康・日本協会学校保健委員会委員
板倉尚子、鈴木享之
 - ④杉並区令和4年度障害者スポーツネットワーク会議出席者（推薦）
西條攻
 - ⑤(公財)日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー令和4年度養成講習会受講推薦
生井真樹（日本フェンシング協会推薦）
- (3)全国スポーツ理学療法運営担当者 WEB 会議への出席
主催：スポーツ理学療法の全国展開・推進運営部会
日時：2022年5月28日（土）13時00分～16時00分（WEB 会議）
出席者：板倉尚子（※会議報告書は業務執行理事および事務局へ提出済み）

8) 学校保健部 林業務執行理事より

定款第4条(6)

- (1)【活動報告】体力テストのサポート／豊島区立富士見台小学校
依頼元：豊島区立富士見台小学校（東京都豊島区南長崎1丁目10-5）
日時：2022年6月17日（金）8：45～15：30
内容：体力テストの補助（全校生徒）
担当：学校保健部3名、スポーツイベント部3名、豊島区支部1名、北区支部3名、学生ボランティア2名
（計12名） https://toshima.schoolweb.ne.jp/hujimidai_e/
- (2)【活動報告】初期消火訓練研修会
日時：2022年6月10日（金）19：00-20：00
会場：アットビジネスセンター池袋別館 ※対面実技研修会（40名定員研修室を確保）
講師：佐伯潤氏（スポーツ局外部委員）
目的：出火覚知から消火後までの初期消火の流れと技術を学習し、学校安全教育に活かす。
進行：①学校安全教育と防災サイコロ、②初期消火訓練
参加：17名
担当：板倉局長、鈴木次長、森本孝則部員
- (3)【活動報告】保健主任研修／豊島区教育委員会事務局教育部
依頼元：豊島区教育委員会事務局教育部
日時：2022年5月31日（火）15：00-16：45
方法：オンライン
対象：豊島区小中学校の保健主任
内容：「新しい生活様式に合わせた保健管理について（けがの予防や体力向上）」
参加：30名
担当：森本孝則部員
- (4)【依頼】しながわ防災教室
依頼元：株式会社サイエンスクラフト
日時：2022年8月7日（日）14:00～16:00（担当時間 14:30～15:20 予定）
会場：品川区しながわ防災体験館（東京都品川区広町2丁目1）
対象者：品川区内在住・通学の小学5～6年生児童（保護者と参加できる方）
内容：しながわ防災学校一般向けコース（Kids サマークラス）※対面研修
担当：佐伯潤外部委員、鈴木享之次長、渡邊祐介部長、西垣有希子部員、伊藤滋唯支部長
- (5)【依頼】からだづくり指導／練馬区立開進第三中学校
依頼元：練馬区立開進第三中学校（東京都練馬区桜台3丁目28-1）
日時：2022年8月25日（木）14:00～16:00
会場：練馬区立第四中学校
対象：練馬区内養護教諭
内容：運動器検診に関する相談会
担当：北田利弘副部長

- (6) 【依頼】 コーディネーショントレーニング／豊島区清和小学校
 依頼元：豊島区立清和小学校（東京都豊島区巢鴨3丁目14-1）
 日時：2022年8月30日（火）13：30～15：00
 対象：豊島区立清和小学校教員
 内容：コーディネーショントレーニング指導
 担当：森本孝則部員、山田祐太郎部員、齋藤弘樹副部長、鈴木享之次長
- (7) 【依頼】 東京都社会福祉協議会保育士会
 依頼元：東京都社会福祉協議会保育士会（東京都豊島区目白3-13-20 DAIGOビル304）
 日時：2022年10月14日14：00～15：30（オンライン開催）
 対象：民間保育園の保育士及び看護師等（約70名）
 内容：「(仮)コロナ禍の子どもの身体づくり」
 担当：鈴木享之次長
- (8) 【依頼】 防災サイコロ／豊島区立駒込中学校 ※土曜学習応援団ホームページより申込
 依頼元：豊島区立駒込中学校（東京都豊島区駒込4丁目5-1）
 日時：2022年9月8日（木）13：30-15：20
 内容：中学3年生を対象とした防災教育授業（1クラス25名×2クラス）
 担当：佐伯潤外部員、アシスタント2～3名
 ※事前打ち合わせ／2022年6月27日（月）17：30-18：30（佐伯外部委員、板倉局長、鈴木次長）
- 9) スポーツイベントサポート部 林業務執行理事より 定款第4条(1)(11)
- (1) 【会議出席】 杉並区／令和4年度障害者スポーツネットワーク（第1回）
 日時：2022年6月22日（水）10：00-11：30
 場所：荻窪体育館2階会議室
 出席：板倉尚子局長、西條攻部員
 次第：①区民生活部地域活性化担当部長挨拶、②出席者紹介、③これまでの経過と障害者ネットワークについて、
 ④障害者福祉施設等へのアンケート調査について、⑤意見交換、⑥今後の進め方
 ※8月26日（金）／意見交換
 ※10月23日（日）／ユニバーサルタイムお試し第1回開催
- (2) 【依頼】 すぎなみスポーツアカデミー指導者養成講習会
 日時：2022年7月30日（土）9：10-12：10
 場所：杉並区産業商工会館
 内容：令和4年度すぎなみスポーツアカデミーA1／指導者養成講習会（基礎）
 「指導者必須！最新のスポーツ医学の基礎知識」
 担当：板倉尚子局長
- (3) 【活動報告】 江戸川区車いす陸上教室
 依頼元：江戸川区文化共育部スポーツ振興課パラスポーツ係
 事業名：EDORIKU 車いす陸上教室
 日程：2022年5月7日（土）28日（土）
 会場：江戸川区陸上競技場
 参加者：延べ12名
 内容：参加者へウォームアップ、クールダウン、レーサー車いすへの移乗介助及び調整、走行介助、外傷・障害
 予防を関東パラ陸上競技協会と協力して実施した。
- (4) 【依頼】 2022オリンピックデーラン板橋大会
 主催：日本オリンピック委員会、国際オリンピック委員会、板橋区スポーツ振興課
 大会名：2022オリンピックデーラン板橋大会
 日程：2022年11月20日（日）
 会場：区立小豆沢野球場、区立小豆沢体育館、あずさわスポーツフィールド
 内容：オリンピックのアテンド、実施競技体験の補助、コンディショニングブースの設営
- (5) 【活動報告】 東京都フェンシング協会主催大会・関連大会会場サポート
 依頼元：東京都フェンシング協会、日本学生フェンシング連合、関東学生フェンシング連盟

大会日程：第75回関東学生フェンシングリーグ戦大会（5月10日～14日、16、17日）、第72回全日本学生王座決定戦（6月5日）、都民体育大会フェンシング競技、第77回国民体育大会フェンシング競技東京都予選会、東京都選手権大会（5月21日、22日、6月18日、25日、26日）

会場：駒沢オリンピック公園総合運動場体育館、滝野川体育館、北区赤羽体育館、台東リバーサイドスポーツセンター

内容：会場救護として試合中のケガに対して応急手当、障害予防実施。

(6) 【協力依頼】日本フェンシング協会・東京都フェンシング協会主催大会

大会日程：第8回全国中学生フェンシング選手権大会（7月22日～24日）、第76回国民体育大会関東地区大会（8月20日、21日）

会場：駒沢オリンピック公園総合運動場体育館

内容：会場救護として試合中のケガに対して応急手当、障害予防

(7) 【活動報告】青山学院大学体育連合会フェンシング部サポート

依頼元：青山学院大学体育連合会フェンシング部

日程：6月4日、11日、25日

会場：青山学院大学フェンシング場

内容：フェンシング部の選手に対してコンディショニング及び競技力向上を目的としたフィジカルトレーニングを実施

※今後の活動予定：7月9日、16日予定

10) 国際競技大会・スポーツ理学療法推進部 林業務執行理事より

定款第4条(8)(11)

(1) 【報告】2022年度第1回スポーツ理学療法研修会

日時：2022年5月31日（火）19：00～20：30

場所：web（zoom）

内容：スポーツ現場における脳震盪の評価と対応 について

講師：中山 修一 氏（医師／JR 東京総合病院／東京都フェンシング協会医事委員）

参加者：53名

(2) 【研修会開催予定】学生向け勉強会

日時：2022年9月～10月を予定 19：00～20：00

場所：web（zoom 予定）

内容：スポーツ理学療法について

対象：都内理学療法士養成校の学生

講師：板倉尚子 氏（スポーツ局長／日本女子体育大学健康管理センター）

鈴木享之 氏（スポーツ局次長／長汐病院）

渡邊祐介 氏（スポーツ局／浮間中央病院）

生井真樹 氏（スポーツ局／世田谷人工関節・脊椎クリニック）

水石 裕 氏（スポーツ局／杏林大学医学部附属病院）

参加費：無料

参加者：約30名程度予定

11) 福祉保健局 田代業務執行理事より

定款第4条(4)

・施設内療養を行う障害者施設等へのリハビリテーション職員派遣事業の委託について

東京都障害福祉課より依頼があり、施設内療養者が発生した障害者施設・障害児施設へのリハビリ職（PT・OT）派遣事業について相談があり、事務局と福祉保健局で対応中。現在、仕様書等関係書式の細部を確認し、派遣事業開始に向けて東京都と調整中。

→東京都福祉保健局より当会事務局へ依頼あり、事務局豊田理事、岡田事務局員と地域包括ケアシステム推進委員会で担当することとした。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、代表理事及び出席監事がこれに署名押印する。

令和4年7月1日

公益社団法人東京都理学療法士協会 令和4年事業年度第3回理事会